

1. 令和元年度関連報告

- 1) 令和元年度総会・集いの会報告・・・会議資料詳細はホームページに掲載していますので参照方
- 2) 令和元年度運営費寄付者名簿・・・41名の会員皆様より寄付頂きました。（詳細別記参照）
- 3) 令和元年度（H31. 4. 1～R2. 3. 31）会計報告 詳細別記参照

| (円) 前期繰越 | 当期収入 | 当期支出 | 次期繰越 |
|----------|---------|---------|---------|
| 704,072 | 632,076 | 617,935 | 718,213 |

つどいの会・総会の出席者50名の会費と欠席者会員の皆さんの運営費寄付協力もあり、当期収支の黒字が確保できました。会員の皆様にはこころより感謝申し上げます。

尚、本会計内容について、会員皆様のご承認、何卒よろしく願います。

別記詳細を参照の上、お問い合わせ等あれば事務局まで連絡願います。

2. 令和2年度予算・活動計画(R2. 4, 1～R3, 3, 31)

1) 令和2年度予算計画並びに活動計画

- ・新型コロナウイルス感染拡大のため、会員の安全を最優先に考慮し、本年度の総会・集いの会の開催を中止としました。理事会含め活動についてもコロナ感染拡大下においては、会員の安全第一を考慮に、しばらくは活動休止といたします。

1) 予算計画

今期（R2年度）の予算については、今年度「つどい・総会」中止に伴い大きな収支予算が組めない状況です。当面はホームページ維持費や通信費などの費用のみ発生する見込みです。予算的には10万円以内の経費支出を見込んでおります。

2) 活動計画

- ・平成元年度総会以降の活動については別記「平成2年活動中間報告」を参照願います。

- ・尚、コロナ禍の同窓会活動の在り方も、大きな課題であり理事会でも検討していきます。会員間の親睦の継続及び本部・母校との親睦・情報交換などコロナとの共存の中でどう対応していくか、皆さんの意見も聞きながら進めていきたいと思えます。

課題として

- ① 新型コロナウイルス感染の収束がいつとも予想がつかない現況での「つどいの会」開催については会員の安全の確保が担保される環境が整うまでは困難と判断します。
つどいの会・総会に代わる懇親の機会の在り方など検討もしていく必要があると思えます。
- ② 会員への情報伝達手段として、ホームページの活用、会員のメールアドレスの把握を促進し、定期的な配信や速報の発信を図り、情報の共有化を充実させる。
会員の個別活動の紹介の場として活用することなど検討。

- ③ 学校側、石桜同窓会本部と当同窓会のホームページの連携性強化と情報共有化。
- ④ コロナ後の各種参加団体との関係見直し（イベント開催やや会合参加の自粛）
- ⑤ 本年度加入新会員含め、平成、令和世代の新会員の同窓会活動への参加協力促進。
令和の新時代となり、世代交代を踏まえた理事、役員の育成。

2) 連絡事項その他

- ① 4月に和田健一郎氏（前副校長）（新30回生）が校長に就任。（HPに挨拶掲載済み）
- ② 本部発行の会報 8月発行 8月予定の本部総会が中止となり、会報発行時期繰り上げ。
- ③ 東京盛岡ふるさと会中止。 令和元年度決算報告等役員会（書面）で承認されたとのこと。
- ④ 甲子園中止に代わる高校野球の県大会では、母校はベスト16で敗退。（黒工に惜敗）
- ⑤ 9月現在の会則、役員については別記参照方 以上